

# [打ち手の実行]ダイジェスト版

打ち手(対応策)

## 農作業ヘルパー 無料職業紹介所

労働力支援を必要とする農家(求人者)と農家で働きたい人(求職者)をマッチング!

	2019年	2018年
求人登録者(累計)	46人	37人
求職登録者(累計)	105人	63人
(マッチング:採用41人) 32戸の求人農家に求職者60人を紹介		

※求人サイトによる求職募集をスタート!



▲求職者との登録面談

打ち手(対応策)

## 外国人技能実習生の受け入れ

- ・年3回取りまとめ(2月・6月・12月末)
- ・入国後1カ月研修

年間を通して雇用を希望する農家へ外国人技能実習生の受け入れを支援しました。

求人農家の戸数(2019年12月申込みまで)

JA山武都市	5戸	千葉県内	16戸
--------	----	------	-----

技能実習生の人数(2019年12月申込みまで)

JA山武都市		千葉県内(5JA)	
7人	男性4人 女性3人	28人	男性24人 女性4人



▲受入農家はインターネット回線を利用したテレビ中継でベトナム人実習生と面談

打ち手(対応策)

## 営農 なんでも相談室 (部門間連携)

総合事業の強みを活かし、本所、支所、経済センター間の連携により組合員の要望にお応えします。

	2019年	2018年
相談件数	16件	7件
内容 (※)	法人化	3件
	農地の貸し借り	4件
	販売関係	5件
	栽培技術ほか	4件

※延べ件数



▲営農部・金融部・経済センターが連携した訪問活動

打ち手(対応策)

## 営農情報 メール配信サービス

今伝えたい情報をスマートフォンなどへ随時配信しています。

	2019年	2018年
登録者(累計)	630人	505人
配信回数	124回	101回
※台風災害時に注意喚起を含む情報を集中配信(計10回)しました。		

**「営農情報メール」配信中!**  
作柄情報、病害虫対策、青果物概況、イベント案内など、営農に役立つ最新情報をお届けします。  
↓登録はこちらから(登録無料)  
 JA山武都市の組合員なら、どなたでも登録できます。

打ち手(対応策)

## 農業塾

新たにネギ栽培にチャレンジしたい地域住民や組合員を幅広く募集しました。

	2019年	2018年
講座数	6回	5回
登録者	43人	30人
新規作付者	6人(133a)	5人(120a)
※新規作付者にはJA出荷組織への加入やJA出荷になった生産者がいます。		



▲圃場でネギの定植作業を学ぶ受講生

(農業振興計画2016の実践)

〈令和元年の活動を報告します〉

# 訪問活動における 打ち手(対応策)の 採択は30戸!!



「農業振興計画2016」の実践状況をご報告いたします。実践4年目の令和元年は、農業所得向上に向けた訪問・提案活動をJA全体の取り組みとして定着させることを目的に活動してきました。

主となる活動はネギ、ニンジン、トマトの園芸部員に加え、営農・経済センターが注視する生産者合わせて840戸へ経営意向調査を実施。この結果から経営拡大などの意向がある114戸を抽出し、戸別訪問による経営実態ヒアリングを行いました。さらにJAの支援ニーズがある農家53戸を絞り込み、打ち手対象農家として訪問活動を展開しました。採択の詳細は表①のとおりです。

### 令和元年の農業振興計画実践で目指すこと

	平成27年	平成28年～平成30年	平成31(2019)年～
目指すこと	農業所得向上に資する計画を策定する	農業所得向上に資する打ち手を構築・実行し、所得向上の成果を出す	農業所得向上に向けた訪問・提案活動を組合全体の取り組みとして定着させる
主な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>■農業振興計画2016の策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>[打ち手の構築・実行]</li> <li>■農家台帳システムを活用した農家訪問・打ち手の提案</li> <li>→目指す所得の具体的な数値目標を持ち、農家とJAが一体となって所得向上に取り組む</li> <li>■営農なんでも相談室</li> <li>■営農情報のメール配信</li> <li>■無料職業紹介所によるマッチング開始</li> <li>■外国人技能実習生の受け入れ</li> <li>■農業塾</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>[組織全体による打ち手の実行]</li> <li>■農家台帳システムを活用した農家訪問・打ち手の提案</li> <li>→営農振興課・経済センターとの連携</li> <li>■農業振興計画実践会議への経済センター・融資担当職員への参加</li> <li>■営農なんでも相談室(部門間連携による支援)等</li> <li>[新たな打ち手の構築]</li> <li>■販売の打ち手</li> <li>▶販売一本化に向けた部会での協議</li> <li>▶(短期)インショップ販売先の新規開拓</li> <li>▶(中長期)ネットスーパーへの出荷協議</li> </ul>
	計画策定		実践

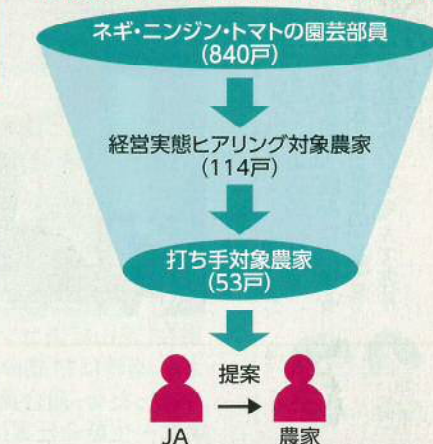
## 打ち手対象農家53戸の中で JAの提案を採択してくれた農家は30戸

表① 採択内容と採択戸数

(延べ戸数)

採択内容の詳細	2019年	2018年	2017年
作付け拡大	6戸	2戸	
品目提案・新規作付	17戸	5戸	5戸
労働力支援(農作業ヘルパー無料職業紹介所)	1戸	10戸	6戸
労働力支援(外国人技能実習生)		2戸	体制整備中
販路拡大(インショップ販売など)	1戸	4戸	
栽培技術支援	16戸	3戸	
その他	5戸		

### 令和元年の農家訪問・提案活動



※1戸の農家で複数の提案を採択している場合があります。